

4 時間目

東大教授に  
読書の底力  
を学べ！



高山 私は高校3年生の時にアイドルになったこともあって、大学には進学しなかったんです。酒井先生の『考える教室』を読んでいたら、先生が学生さんたちと話している空間がすごく楽しそうで……うらやましくなりました！  
酒井 「教室」という空間でなくても、常にいろいろなことを考えたり学ぼうとする姿勢があることが大事なんです。「自分の頭で考える」って楽しいよ」ということを伝えたい本です。高山 から、高山さんの感想はうれしいですね。



言語脳科学の第一人者・酒井邦嘉教授の研究室で！

高山 ですけど、読んでいるうちにどんどん興味が出てきて、インシユタインとか「リーマン幾何学」のことをネットで検索しちゃいました。特に印象的だったのは、例えばインシユタインの理論を知りたければ、誰かが解説した本じゃなくて、インシユタイン本人が書いた本を読みなさいとおっしゃっていたところ。『本物』に触れるのが一番とおっしゃっていましたよね。酒井 「本物」が素晴らしいのは、書き手が新しいことを創造した過程そのものを味わえるところなんです。譬えて言うならば、オリジナルを観ることがなかなか難しいゴッホの「ひまわり」の絵を、ポストカードや画集ではなくてオランダの美術館で鑑賞するようなもの。読書は、とっても贅沢な体験なんです。高山 そんなに贅沢なことが手軽に楽しめるのに、本を読まないなんてもったいないですよ。でも、「本を読んだほうが絶対いいよ！」と言ってもなかなか実際に手に取ってはもらえないですよ。酒井先

# 乃木坂活字部！

乃木坂46  
高山一実



著書『脳を創る読書』で読書の脳科学的効用を教えてください、東大教授の酒井邦嘉センセイ。「考える楽しさ」を説く教授の最新刊『考える教室』を読破した高山が、酒井研究室の門を叩く！



本を読めば、「ちよつと待てよ……間違ってるかも？」という思考力が鍛えられるんですね

生の本には、「本を読むことで脳が創られるんだ！」ということも科学的に書かれていたの、これは人に勧めやすいぞって思いました(笑)。  
酒井 読書を通して想像力を培うことができれば、言語能力も同時に高まります。そうすると、言語能力に裏打ちされた「思考力」が確実に向上するんです。  
高山 ぱつと思ひ浮かんだ正解に飛びつくんじゃないで、「ちよつと待てよ……間違ってるかも？」と思うことが大事だと書いてありました。  
酒井 それがまさに「思考力」です。もし一人一人が考えるのを止めてしまつたら、誰か声の大きい人が「みんなこっちにいらつしやい」と流れを作つて、社会はその流れに乗るだけになってしまう。そういう流れの中でも一歩踏みと

どまつて考えることは、学問だけじゃなく、社会に生きるうえでも必要なことだと思つて、本を読んでじっくり考えることを習慣化するの、高山 私の場合、色々な内容の本を読むことが多いです。普段の生活がハッピーな時はそういう本にはあまり手を出さないんですけど、むしろ疲れている時に手が伸びるんですね。それってなんでなんだろう、と……。

酒井 日常とはちよつと違つたものに出会うことで、自分が見ていた世界が広がる。そうすることで、気持ちが解放されるということはありませんか？  
高山 あつ、そうですね！  
酒井 ダークなミステリーが僕も好きですよ。というのも、美の素晴らしさを知るためには、醜いものも知らなければいけない。僕も中学生の時はすごくピュアだったんですが(笑)、中学の国語の先生からこれを読んでもたら、と渡されたのが、『人間、この非人間的なもの』(なだいなだちくま文庫)というタイトルの本でした。衝撃でしたな。

人間がいかに非人間的な存在かわかることで、人間の本质を教えてくれた。ダークなものから目をそらして生きるよりも、そういったものも見知つておいたほうが、本当の人間性がわかるようになる。本はね、人生を伝えてくれる、「先生」なんですよ。  
高山 酒井先生のお話を伺っていたら、もつと本が読みたくなりました！  
酒井 生徒をその気にさせるのが教師の仕事なんです(笑)。

『考える教室』 酒井邦嘉 実業之日本社 1200円(税別)  
酒井先生が3人の学生と対話する、講義形式の一冊。「言葉から脳を考える」「論理的に考える」「枠を外して考える」「学びについて考える」……次々に出される問題を考えながら読めば、脳が鍛えられること間違いなし。  
さかい・くによし●1964年東京生まれ。東京大学大学院総合文化研究科教授。チョムスキー言語学と脳科学を統合する「言語脳科学」の第一人者。2002年、著書『言語の脳科学』で毎日出版文化賞受賞。  
たかやま・かずみ●1994年2月8日千葉県南房総市生まれ。同市の観光大使。乃木坂46第1期生。十福神の一人。「しくじり先生」(テレビ朝日系)等バラエティ番組でも活躍中。凄かなえが大好きな、活字部部長。

